

# 令和4年度 出納局の重点方針

## 基本方針

- 1 会計・契約・検査業務の適正な執行
- 2 内部統制活動の全庁的推進と地方機関への支援
- 3 優良事業者の育成・確保，他部局の施策と連動した制度運用
- 4 社会情勢の変化に応じた，制度及び運用の柔軟な見直し

## 重点項目

### 1 会計・契約・検査業務の適正な執行

#### (1) 会計事務の適正な執行

出納機関として県全体の収納・支払を適正に処理するとともに，事務の取扱いやシステム操作に係る相談には真摯に対応した上で，周知が必要な事案については，質疑応答集の充実等，積極的な情報提供に努めます。

また，令和5年1月からの稼働を目指す基幹業務システムについては，システム間のデータ連係や出力帳票を充実させるなど，職員の作業に伴うミスが発生リスクを低減させることを意識しながら，開発に取り組みます。

#### (2) 契約事務の適正な執行

入札執行や契約事務に当たっては，制度を適切に運用することにより，透明性を確保し公平・公正な競争を促進します。

また，ヒューマンエラーの防止について，職員研修，職員ポータル及びニュースレター等を活用して，具体的事例や対応策を紹介するなど，様々な機会を捉えて職員に対する意識啓発に取り組みます。

#### (3) 検査業務の適正な執行

工事目的物の品質確保及び品質向上を図るため，工事検査を計画的かつ効率的に実施するとともに，中間検査を充実して工事施工段階での確認・指導を強化します。

また，検査員については，会議や講習会を通して情報の共有化，考査内容の標準化，検査遂行能力の向上に努め，適正な検査体制の充実を図ります。

### 2 内部統制活動の全庁的推進と地方機関への支援

#### (1) 内部統制の更なる推進

改正地方自治法の施行に伴い義務化された内部統制の行動計画が，実効性を発揮しながら円滑に運用されるよう，事務局として適切に指導します。特に，モニタリング制度については，不備が多い所属へのフォローアップとして，本庁所属への会計事務指導を実施するほか，新たなリスク対策の整備など，更なる機能強化を図るとともに，職員一人一人に内部統制を定着させる取組として，制度の趣旨と活用方法が全庁に浸透するよう，工夫を重ねながら促進を図ります。

## (2) 地方機関への支援

会計事務に関する相談・照会に対する支援指導のほか、職員ポータル等による情報提供を積極的に行います。また、支援を要する地方公所への個別訪問と会計事務指導検査による内部統制のモニタリングを行い、特に支援が必要な地方公所には、ともに改善策を検討する伴走型の対応を行うなど、支援指導の充実を図ります。

加えて、適正な会計事務処理の確保に向けて、出納員や次席の出納員等を中心に知識習得、役割の認識及び士気向上を図ることにより、内部統制の取組定着を促す必要があることから、会計指導検査の実施結果等も踏まえて研修内容の一層の充実を図ります。

## 3 優良事業者の育成・確保、他部局の施策と連動した制度運用

### (1) 「地域の守り手」となる事業者への評価

建設工事等における総合評価落札方式の適用などを通じて、技術力や経営力に優れた地域に貢献する事業者の育成や地元企業の受注機会の確保を図ります。

### (2) 政策目的に沿った優先調達促進

障害者雇用促進企業、環境配慮事業者及び女性活躍・働き方改革推進事業者など一定の条件を満たす事業者を対象とした優先発注期間を設けるなど、物品調達等における優先調達の推進に取り組みます。

### (3) 優良建設工事施工業者表彰

県内企業の技術力向上を支援するため、工事成績評定の公平性・客観性を高め、工事成績考査結果の上位者をランキング形式で公表するとともに、他の模範となる優良工事を選定し請負業者を表彰及び公表します。

## 4 社会情勢の変化に応じた、制度及び運用の柔軟な見直し

### (1) 各種手続きの見直し、業務効率化の推進

新型コロナウイルス感染症への対応を契機としたデジタル・ガバメント推進の流れを受けて、出納局で所管する各種手続きにおいても、押印手続きの見直しやペーパーレス化の取組など、県民サービスの向上と職員の働き方改革に資する業務効率化に向けた取組を推進します。

### (2) キャッシュレス収納等、各種サービスの活用推進に向けた検討

キャッシュレス収納をはじめ、社会への浸透が進んでいる各種サービスを、県の財務に係る事務処理に取り込むことを積極的に検討することで、社会情勢の変化に対応しながら、県民の利便性向上及び職員の負担軽減を図ります。